

千葉県しらすうなぎ採捕組合連合会利根川支部「金島丸」新造船が進水！

3年越しで完成した「金島丸」の進水式が、昨年11月26日、本城ドックで行われました。進水式には、大勢のしらすうなぎ漁師さんや、船体のエンジンを請け負った浅田鉄工所の皆さんも駆けつけ今後のしらすうなぎ漁の成功に向けて盛大にお祝いをしました。

「12月からのしらす漁に間に合い、ホっとしている。後継者である息子の由典と共に、寒さに耐えて漁に進進する覚悟です」と喜びを語るのは、船主の金島克己さん。

大漁旗をはためかせる金島丸を見て、「親子三世代でこんな日を迎えられるとは夢にも思わなかった。しらすうなぎ漁を継いでくれた息子と孫、利根川の恵のお陰。採捕組合の滑川会長のご指導にも感謝している」と、船主の父、金島巳之助さん(90歳)。

利根川でうなぎ漁に精を出す組合員一人ひとりの人生も、たゆまぬ川の流れるように続いていくことを願っています。

親子三世代 船出

左から金島^{かつみ}克己船主、父親の巳^{みのすけ}之助さん、
船主妻の道^{みちよ}代さん、息子^{ゆうすけ}の由典さん

